

家庭で用意しておくべき 災害時の準備用品リスト

大規模災害が発生してライフラインが止まった場合、公的な支援が届くまでに備えて、次のものを準備しておきましょう。

■ 非常持ち出し袋に入れるもの(一次持出品)

- 飲料水 (500ml ペットボトル数本)
- 非常食 (菓子類・ゼリー状の食品)
- 医薬品 (消毒薬・三角巾・胃薬・解熱薬など)
- 簡易食器セット (家族分)
- 衣類 (防寒具)
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 電池
- 現金 (小銭)
- 貴重品
- ローソク・マッチ・ライター
- ロープ・ビニールシート・雨具
- ナイフ
- ハサミ
- タオル (大小)
- 洗面道具 (旅行用で可)
- ウェットティッシュ
- ビニール袋
- 携帯電話用バッテリー
- コンパス
- 筆記具

■ 災害時があると便利なもの(二次持出品)

- 裁縫セット
- ランプ
- ランタン
- ヘッドランプ
- カイロ
- サバイバルシート
- 折り畳みポリタンク
- 車輪付き旅行バッグ
- 台車
- かご付き (荷台付き) 自転車
- 小型バイク
- キャンプ用品一式 (テント・寝袋・バーベキュー用品一式)
- 非常用浄水器 (町内会やマンション自治会などで用意)

⚠ 我が家のルール

災害時の集合場所や連絡方法などのルールを、あらかじめ家族で話し合っておきましょう。決めたルールを以下に書いておくといざという時に確認できます。

■ こんなものも準備しておく、いざという時に役立ちます！

飲料水

1人1日3リットルが目安
※家族3人で2Lペットボトル12～18本(3～4日分)

非常食

レトルト食品/インスタント食品/クラッカー/缶詰
※保存期間が長く(2～5年)火を通さず食べられるもの

医薬品

常備薬/三角巾/包帯/ガーゼ/脱脂綿/ばんそうこう/はさみ/ピンセット/消毒薬/整腸剤/持病のある方はその病気のための薬(薬品名のメモも)
※小児/高齢者のいる家庭は別途必需品を用意

衣類

重ね着の出来る衣類/防寒具/毛布/下着類/靴下/軍手/雨具/カイロ

役に立つ日用品

布粘着テープ(油性マジックを使ってメモに使用・ガラスの破片を取るときに利用できる)/ラップ(食器として使用・保存など多用途に使える)/梱包用ひも/風呂敷/ダンボール

緊急時の避難・救助用

笛/コンパス/ナイフ/ロープ/懐中電灯/シャベル/パール/ノコギリ/ハンマー等の工具

貴重品

現金(硬貨)/身分証明書/預貯金通帳/印鑑/権利書/各種カード/保険証など

避難所への持ち込み用グッズ

着替え/毛布/布団/寝袋/タオル/ティッシュ/ウェットティッシュ/ビニール袋/生理用品/筆記具(油性)/食器類/スプーン

長期避難用アウトドアグッズ(キャンプ用品で可)

燃料/卓上コンロ/ガスボンベ(予備ガスは多めに用意)/固形燃料/調理用具/寝袋/洗面用具/トイレトペーパー/古新聞紙/バケツ/ラップ/ビニールシート 断水に備えて携帯用トイレ・簡易トイレ(マンション住民は必須)/紙袋/ビニール袋/布袋(所持品整理用)

避難所であると快適に過ごせるもの

耳栓/安眠マスク/携帯マクラ/菓子類



2018年度版 経堂北町会 防災マップ



■ 避難する際に注意しよう

- ① ガスの元栓を閉める
- ② 電気のブレーカーを落とす
- ③ 近所に声を掛ける
*一緒に避難しましょう
*お怪我はありませんか
- ④ 移動先などの張り紙はしない
*泥棒に入られないために

■ ホームページを確認しよう

経堂北町会のホームページができました！
懲戒の活動紹介の他、防災・防犯関係の情報も充実しています。ぜひ一度ご覧ください。

<https://kyodokita.jimdo.com/>

スマートフォンの方は、
右のQRコードから
アクセスすると便利です →



SOS 災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

操作手順

- ① 「171」をダイヤルします。
- ② 音声ガイダンスに従って、録音の場合は「1」を、再生の場合は「2」をダイヤルします。(暗証番号を付けて録音・再生を行うこともできます)
- ③ 音声ガイダンスに従って、自宅(被災地)の電話番号、または、連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルします。
- ④ 伝言を録音・再生することができます。

遠隔地にいる親戚の連絡先

遠くに親戚がいいらっしゃる方は、この欄に連絡先を記入して安否確認の連絡役になっていただきましょう。

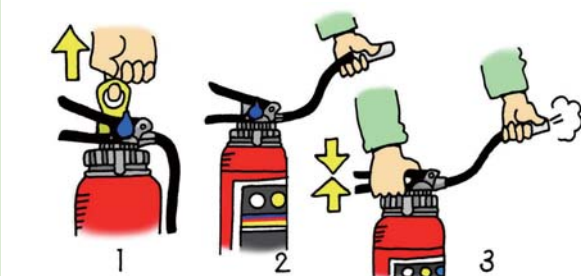
「街路消火器」って

世田谷区が設置している消火器で、経堂北町会にも29カ所設置されています。
専用の箱に入っていますが、火事の際には、いつでも誰でも消火活動に使えるよう、鍵はかかっていません。
使ったあとは、世田谷区に連絡していたら迅速に補充されます。



消火器の使用説明

使い方は簡単です。たった3つの手順を覚えていただければOKです。消火器を持って移動することができるなら、お子さんでも大丈夫！



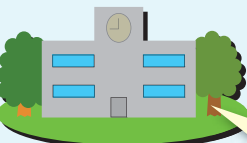
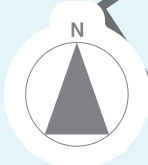
1 火災現場まで持っていき、ピンを抜く。
2 炎でなく火元にホースを向ける。
3 レバーを握ると消火剤が噴出します。

2018年度版

経堂北町会

防災マップ

0 50 100 200 300 m



経堂小学校

一時集合場所

避難所

町会防災倉庫



石仏公園近くの烏山川緑道沿い、橋場橋すこし西のベンチの脇にあります

町会防災倉庫備蓄品リスト

- ブルーシート (3.5m × 5.4m) 6枚
- 綿ロープ (径 12mm × 100m) 1巻
- 手動式浄水機 (500ℓ /minutes) 2機
- ゴミ袋 (45ℓ × 100枚) 6袋
- 尿パッド (30枚入り) 6箱
- トイレット・ペーパー 2箱
- トランジスター・メガホン
- はさみ (大・小) 各1
- 業務用タオル 150枚
- クーラーボックス 3個
- 脚立 1脚
- バケツ (大・小 3)
- 簡易寝袋 100枚
- 断裂防止軍手 6組

経堂二丁目

経堂三丁目

町会防災倉庫

一時集合場所

AEDの設置場所

主に、人がたくさん集まる公共の場所に設置されています。

たとえば…、
銀行・交番・郵便局・駅・
学校・区役所・区の施設 など

コンビニや商店街でも置いてあるところがありますので、
見つけておきましょう。右上のマークが目印です。



凡例

- 公園
- 公共施設
- 小学校
- 図書館
- 震災時井戸水提供の家
- 郵便局
- 公衆電話
- 交番
- 街路消火器
- 一時集合場所
- 避難所
- 町会防災倉庫